

その1

「岐阜県発日本一、世界一」調査票

部(局):教育委員会

【7月分】

課(室):スポーツ健康課

その1

担当者:津田行代(内線)3589

大会、競技会名 (主催者名)	成績	入賞年月日	入賞者名、団体	大会、競技会の概要(意義)
第4回アジアインドア&マーシャルアーツゲームズ ボウリング競技				
男子シングルス	3位	H25.7.1	高橋 俊彦 (岐阜県体育協会)	高橋は予選を2位で突破したが、セミファイナルで優勝した中国香港の選手に惜しくも敗れ3位となった。 (大韓民国・Anyang Hogye Gymnasium Bowling Center)
女子4人チーム	3位	H25.7.6	竹川 ひかる (朝日大4年)	竹川が出場した4人チームは予選を2位で突破したが、セミファイナルで惜しくも敗れ3位となった。 (同上)
第20回アジア陸上競技選手権大会				
女子七種競技	3位	H25.7.6	桐山 智衣 (中京大4年)	桐山は初日3212点、最終5451点で3位となり、銅メダルを獲得した。 (インド/プネー)
女子4×400mリレー	3位	H25.7.7	青木 沙弥佳 (東邦銀行)	青木は第2走者として出場し、3分35秒72で3位となり、銅メダルを獲得した。 (同上)
第27回ユニバーシアード競技大会				
卓球競技 女子団体	1位	H25.7.12	根本 理世 (十六銀行)	根本は団体決勝ダブルスを3-1で勝ち優勝に貢献、ダブルスでは準決勝で中国に敗れたが3位となった。 (ロシア/カザン)
卓球競技 女子ダブルス	3位	H25.7.14		
ホッケー競技 女子	3位	H25.7.14	義浦、清水、真野(東海学院大) 小沢、日隈、永井、坂井(ソニー・イーエムシー・エス)	日本は3位決定戦で先制されたが、後半に永井のゴールなどで逆転勝ちし、銅メダルを獲得した。 (同上)
第61回全日本実業団アーチェリー大会				
リカーブ部門男子個人	1位	H25.7.14	佐々木 和真 (サンメッセ)	佐々木は予選ラウンドを7位通過、決勝ラウンドを勝ち抜き、接戦となった決勝を制し見事優勝した。 (愛知県岡崎市:愛知県岡崎総合運動場)
コンパウンド部門男子個人	2位	H25.7.14	山田 彰 (トーカー)	山田は予選ラウンドを3位通過、決勝戦は138-139の僅差で敗れ、惜しくも2位となった。 (同上)
コンパウンド部門団体	2位	H25.7.14	各務原航空機器 (江上、池本、河田、錦織)	各務原航空機器は予選ラウンドを2位通過、決勝戦は203-215で敗れ、惜しくも2位となった。 (同上)
平成25年度全日本ビームライフル射撃競技選手権大会 女子立射40発競技(BRS40W)	1位	H25.7.14	渡辺 千晶 (鶯谷高1年)	渡辺はファイナル208.8点の日本新記録を樹立し、社会人を含む国内最高峰の大会で全国初優勝を飾った。 (宮城県石巻市:宮城県ライフル射撃場)
2013カヌーワイルドウォータージャパンカップ第4戦				
男子カヤックシングル(K-1)	2位	H25.7.20	渡辺 正浩 (八百津高教諭)	渡辺は決勝で1秒93差の5分17秒04で惜しくも敗れ、2位となった。 (岐阜県揖斐郡:揖斐川特設カヌー競技場)
女子カヤックシングル(WK-1)	2位	H25.7.20	畑 良枝 (トヨタカローラ岐阜)	畑は決勝で5分43秒74を記録し、2位となった。 (同上)
第15回全国高等学校女子ウエイトリフティング競技選手権大会 48kg級	3位	H25.7.20	加藤 美月 (土岐商高3年)	加藤はスナッチ59kg、クリーン&ジャーク74kgでトータル133kgを記録し、3位に入賞した。 (滋賀県高島市:今津総合運動公園サンルーフ今津)
2013カヌー・スラロームジャパンカップ第5戦				
男子カヤックシングル(K-1)	3位	H25.7.21	加藤 哲平 (恵峰学園すずめこ杉の子幼稚園職員)	加藤は前日行われた中部選手権大会での好調を維持し、2種目で3位に入賞した。 (岐阜県揖斐郡:揖斐川特設カヌー競技場)
男子カナディアンシングル(C-1)	3位	H25.7.21		
第65回全日本9人制バレーボール実業団女子選手権大会	3位	H25.7.21	イビデン女子バレーボール部	イビデンは準決勝で優勝した富士通テンに1-2でフルセットの末惜しくも敗れ、3位となった。 (岐阜県大垣市:大垣市総合体育館)
第47回全日本高等学校馬術競技大会	2位	H25.7.25	岐阜農林高	岐阜農林高は準決勝までの3試合を1桁の減点で手堅く勝ち進んだが、決勝で惜しくも敗れ2位となった。 (静岡県御殿場市:御殿場市馬術・スポーツセンター)

大会、競技会名 (主催者名)	成績	入賞年月日	入賞者名、団体	大会、競技会の概要(意義)
第26回全国少年フェンシング大会				
小学3・4年生の部 女子フルーレ個人戦	1位	H25.7.25	中出 陽愛 (はしまモアFC/岐南東小4年)	中出は28名が出場したフルーレ個人戦で、見事優勝した。 (東京都世田谷区:駒沢オリンピック公園総合運動場体育館)
中学生の部 男子フルーレ個人戦	1位	H25.7.26	伊藤 拓真 (大垣ジュニアFC/輪之内中3年)	伊藤は183名が出場したフルーレ個人戦で、鈴村との同県対決となった決勝を制し見事優勝した。 (同上)
中学生の部 男子フルーレ個人戦	2位	H25.7.26	鈴村 健太 (はしまモアFC/加納中3年)	鈴村は183名が出場したフルーレ個人戦で、伊藤との同県対決となった決勝で惜しくも敗れ2位となった。 (同上)
中学生の部 男子サーブル個人戦	1位	H25.7.27	小山 桂史 (岐阜聖徳学園大学附属中3年)	小山は52名が出場したサーブル個人戦で、見事優勝し2連覇を果たした。 (同上)
中学生の部 女子フルーレ個人戦	2位	H25.7.27	辻 すみれ (岐阜聖徳学園大学附属中2年)	辻は108名が出場したフルーレ個人戦で、決勝で惜しくも敗れ2位となった。 (同上)
2013アジア・カデットレスリング選手権 女子38kg級	1位	H25.7.26	田口 あい (飛騨高山高1年)	田口は準決勝までを危なげなく勝ち上がり、決勝ではTフォール勝ちして見事優勝を果たした。 (モンゴル/ウランバートル)
第82回全日本自転車競技選手権大会トラック・レース				
男子4km個人パーシュート(追い抜き)	1位	H25.7.27	橋本 英也 (鹿屋体育大2年)	橋本は初日の追い抜きで3連覇を果たし、2日目のポイントレースを31点で優勝し、見事2種目を制した。 (静岡県伊豆市:伊豆ベロドローム)
男子40kmポイントレース	1位	H25.7.28	渡邊 翔太郎 (朝日大1年)	渡邊は1位と3秒359差の4分38秒542で、惜しくも2位となった。 (同上)
男子4km個人パーシュート(追い抜き)	2位	H25.7.27	朝日大 (松本、上遠野、廣田)	松本、上遠野、廣田の3人でチームを組んだ朝日大学は、48秒106で惜しくも2位となった。 (同上)
男子チームスプリント	2位	H25.7.27	岐阜県連盟 (橋本、渡邊、相馬、市原)	橋本、渡邊、相馬、市原の4人でチームを組んだ岐阜県連盟は、4分20秒845で惜しくも2位となった。 (同上)
男子チームパーシュート(追い抜き)	2位	H25.7.28	小長谷 研二 (コパンSS)	小長谷が二泳を務めた男子日本代表は史上初の決勝進出を果たし、3分14秒75で8位に入賞した。 (スペイン/バルセロナ)
第15回世界水泳選手権大会 競泳競技 男子4×100mリレー	8位	H25.7.28	岐阜エコデンSC	岐阜エコデンSCは準決勝で優勝した大阪桃次郎に2-3で惜敗し、3位となった。 (岐阜県羽島市:羽島市運動公園(はしま清流スタジアム)他)
第34回全日本クラブ男子ソフトボール選手権大会	3位	H25.7.28	大垣ミナモSC	大垣ミナモSCは全試合無失点、準決勝と決勝は山田の好投で完封勝ちし、2年連続2度目の優勝を果たした。 (北海道石狩市:はまなす国体記念スポーツ広場)
第34回全日本クラブ女子ソフトボール選手権大会	1位	H25.7.29	大垣ミナモSC	大垣ミナモSCは全試合無失点、準決勝と決勝は山田の好投で完封勝ちし、2年連続2度目の優勝を果たした。 (北海道石狩市:はまなす国体記念スポーツ広場)
第51回全国高等学校ライフル射撃競技選手権大会				
男子10mエア・ライフル立射60発競技 学校対抗戦	2位	H25.7.29	関有知高 (長谷部、小林、溝畑)	長谷部、小林、溝畑の3人でチームを組んだ関有知高校は、1位と7点差の1698点で準優勝した。 (広島県山県郡:つつがライフル射撃場)
男子10mエア・ライフル立射60発競技(60ARS60JM)	2位	H25.7.30	小林 由斉 (関有知高2年)	小林は103名が出場した個人戦で、1位と2.4点差の200.0点で惜しくも2位となった。 (同上)
女子ビーム・ライフル立射40発競技(BRS40JW)	3位	H25.7.30	堀部 咲穂 (済美高2年)	堀部は142名が出場した個人戦で、185.6点で3位に入賞した。 (同上)
平成25年度全国高等学校総合体育大会 卓球競技 女子ダブルス	2位	H25.7.31	県岐阜商高 (加藤 知秋, 加藤 杏華 組)	加藤姉妹は準決勝までを順調に勝ち進んだが、決勝は1-3で逆転負けし惜しくも2位となった。 (福岡県北九州市:北九州市立総合体育館)